プラス　セ　ー　フ

# ＋Safe通信

（介護施設・第2号）

令和7年4月発行

事務局：富山労働局健康安全課
電話 076-432-2731

## 富山介護施設＋Safe協議会

【構成員】社会福祉法人おおさわの福祉会
社会福祉法人喜寿会
特定医療法人財団五省会
富山県厚生部高齢福祉課
富山県老人福祉施設協議会

「富山介護施設+Safe 協議会」とは
転倒、腰痛等の労働災害が増加傾向にある介護施設について、県内のリーディングカンパニー、地方公共団体、関係団体等を構成員として、令和４年度から開催しているもので、構成員が取り組んでいる労働災害防止に向けた好事例を同業種に周知することなどにより、労働災害の減少を図るものです。

令和７年２月 17 日、富山労働総合庁舎（富山市神通本町）において、令和６年度第２回「富山介護施設＋Safe 協議会」を開催しました。

協議会では、富山労働局の担当者による労働災害の現状に関する説明のほか、協議会における今後の取組等について意見交換を行いました。

■ 構成員の意見、協議内容等

・令和６年度に県において介護テクノロジー導入に係る予算を大幅に増額していただき大変ありがたかった。
・老人介護施設のみならず、障害者福祉施設でも腰痛予防についての関心が高いので、今後こうした施設を構成員に加えてもよいのではないか。
・腰痛予防についてはこれまでも様々な取組を行ってきたが、介護施設で多発している「転倒」による労災については必ずしも対応が十分でないので、労働局からどのようなシチュエーションで発生しやすいかなどの情報を提供してほしい。
・令和６年度第１回協議会（令和６年 10 月開催）で提案のあった、令和６年度「介護職員の働きやすい職場環境づくり」内閣総理大臣表彰受賞者を講師とする講演会を実現させたい。

**協議会での議論を踏まえ、令和７年夏に上記の講演会を開催するとともに、構成員の拡大に取り組んでいくことを確認しました。**

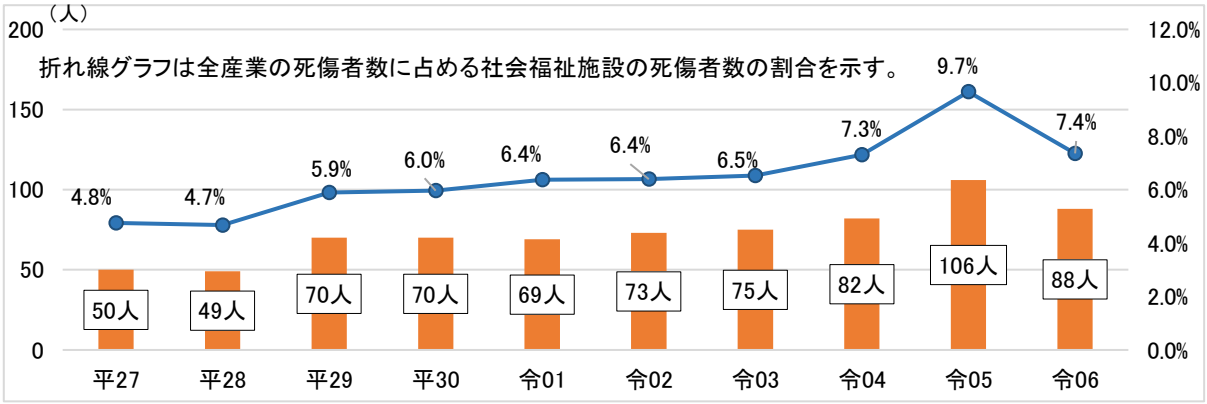
**富山労働局は各事業場に「SAFE コンソーシアム」への加盟を呼びかけています！**
２０２２年６月に厚生労働省が設立した、労働災害防止の取組を進める活動体。
「Sefer Action For Employees」を旗印に、全てのステークホルダーが一丸となり、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指して取り組んでいます。

## 【富山県内の社会福祉施設における労働災害発生状況】

### ○休業４日以上の死傷者数※の推移（過去 10 年間）

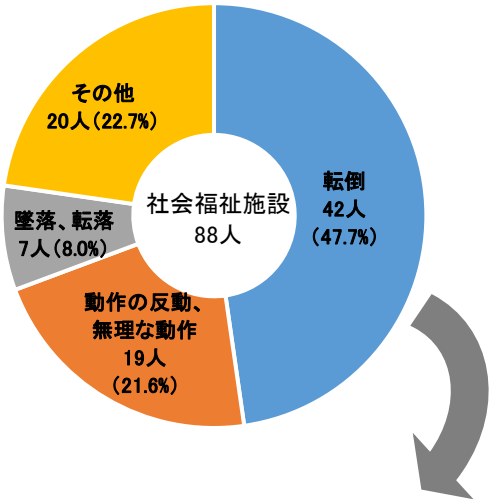
※新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災害を除く。

・休業4日以上の死傷者数及び全産業に占める割合とも、令和6年は令和5年より減少・下降したものの、長期的には増加・上昇傾向にあります。




### ○事故の型別死傷者数（令和６年）

・事故の型別では「転倒」が最も多く、次いで腰痛をはじめとする「動作の反動、無理な動作」が続いています。



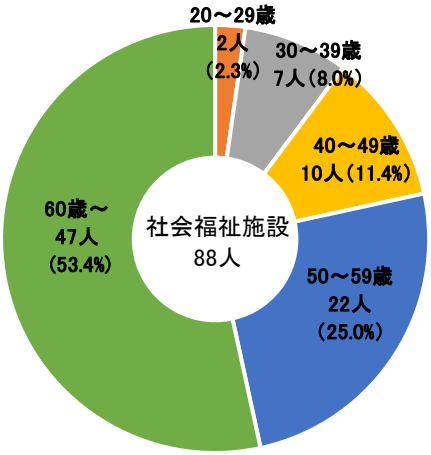

「転倒」災害では、
- **足元の物や段差に気づかずつまずいた**
- **濡れた床面で足を滑らせた**
- **急いで移動していたところ足がもつれた**

などの事例が多くみられます。

**4S（整理、整頓、清掃、清潔）活動**を通じ、安全で健康な職場づくりを推進しましょう。

### ○年齢別死傷者数（令和６年）

・年齢別では 60 歳以上が圧倒的に多く、加齢に伴う身体機能の低下や骨折リスクの高まりが原因と考えられます。




「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」（エイジフレンドリーガイドライン）に基づき、働く高齢者の特性に配慮した安全な職場を目指しましょう！

詳しくはコチラをご覧ください
厚生労働省ウェブサイト
「高年齢労働者の安全衛生対策について」